

超党派フリースクール等議員連盟 座長代理 / 元文部科学副大臣
笠 浩 史 議員

「子どもたちの未来のために行動し、明日への責任を果たす!」「人づくりなくして国づくりなし」という政策信念のもと、「教育機会確保法」の制定に、皆さんと取り組んでまいりました。「チア・にっぽん」の皆さんとも、同法が練り上げられていく2年あまりのプロセスにおいて、今日まで、共に尽力してきました。ホームスクーリング支援団体として、国内では最大規模のスケールで、17年あまり積極的、献身的な活動を続けている「チア・にっぽん」を心から推薦します。

その理念として、子どもたち一人ひとりに最善の教育環境を整えたいとの思いは、私自身の思いと共鳴します。国内外での実践の歴史、卓越したネットワーキング、情報収集力をもとに、同法案の立法活動においても、具体的で実践的な提案、情報提供に積極的に貢献されました。私自身、励まされ、また、参考にさせていただきました。

今回、可決いただきました同法は、3年後には改正もなされる予定です。そうした中で「チア・にっぽんマガジン43号」の「法案特集」に続き、44号での続編において、立法チームや法案の深層が描かれ、「最善の教育環境」を目指しての、さらなる提案も含め、その道のりが深く取材、レポートされたことは大いなる喜びです。今後とも、チア・にっぽんの活躍、一人ひとりを大切にしていく国際国家としての国づくりへの貢献を、心から祈り、お祝い申し上げます。

